

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

※ あてはまる□を☑または■で選択してください。

### 1. 学校概要

学校名 豊橋市立豊岡中学校

種別  保育園・幼稚園     小学校     小中一貫教育  
 中学校     中高一貫教育     高等学校  
 教員養成     技術/職業教育  
 特別支援学校     その他 (                      )

所在地 〒440-0832  
豊橋市中岩田一丁目5-1

E-mail toyooka-j.@toyohashi.ed.jp

Website http://www.toyooka-j.toyohashi.ed.jp/toyooka-j/index1.htm

児童生徒数 男子 265名    女子 249名    合計 514名  
児童・生徒の年齢 12歳～15歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( 地域連携・地域貢献 )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

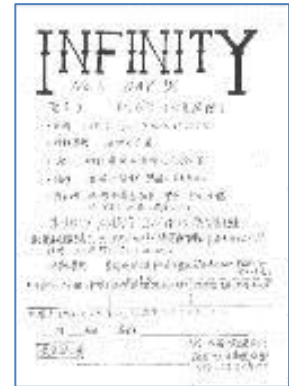
#### 生徒会運営のホリデーボランティア

ア ねらい

- ・ 自ら気づき、考え、行動できる生徒
- ・ 地域の公共の場を大切に、奉仕の心をもって取り組める生徒
- ・ 自ら身の回りをより良い環境に創りあげていく生徒

イ ねらい達成のために工夫した点

- ・ 生徒会役員の手作りの通信による参加の呼びかけ。
- ・ 自主的に参加できるように、公園清掃と地域防災訓練を自分で選んで参加できるようにした。



ウ 実践

ホリデーボランティア (12月) <地域の公園清掃・地域防災訓練>

毎年、この第5回のホリボラは、3年生が最後の参加となるもので、今回も3年生の半数以上が参加するという状態で実施することができた。また、時期的に公園の落ち葉がとても多い頃で、生徒たちは熱心に活動することができた。

この活動は、校区の中にも浸透してきており、清掃活動を見かけた方からは、「いつもご苦労様ね。本当にありがとう」と声をかけられたりする。自分たちのがんばりが、誰かのためになるという実感を生徒自身が抱くことができている、それが次への意欲へとつながっている。

岩田校区・豊校区それぞれで行われた防災訓練に豊岡中生も参加した。自分が住んでいる地域の方々と共に、半日いろいろな講座を受けた。講座内容は災害時に避難場所で行われる名簿チェックや炊き出しの準備など、どれも災害時を想定した訓練であった。活動する中で、災害時には、自分の命は自分で守ることはもちろん、助ける側にもならなければならない、という自覚をもつようになった。



エ おわりに

地域の公園清掃には変わらず熱心に取り組むことができた。また、地域の防災訓練に参加した生徒もいつもとは違う新鮮な気持ちで取り組むことができた。

普段から地域の人と一緒に活動することがあまり多くない生徒たちにとって学校生活では学ぶことができない貴重な活動となった。ボランティアで災害時に自分たちができることで役に立てることを実感し、防災訓練やボランティアの必要性を体感することができた。地域の方からも中学生の活躍に期待する声もあり、そういった他者から認められる活動や経験を継続的に行う中で、自主的で自立した生活態度が育っていくことを期待している。

今後は、今取り組んでいるものをよりよい形にしつつ、生徒の声をひろいあげ、新たな取り組みも進めていきたい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）